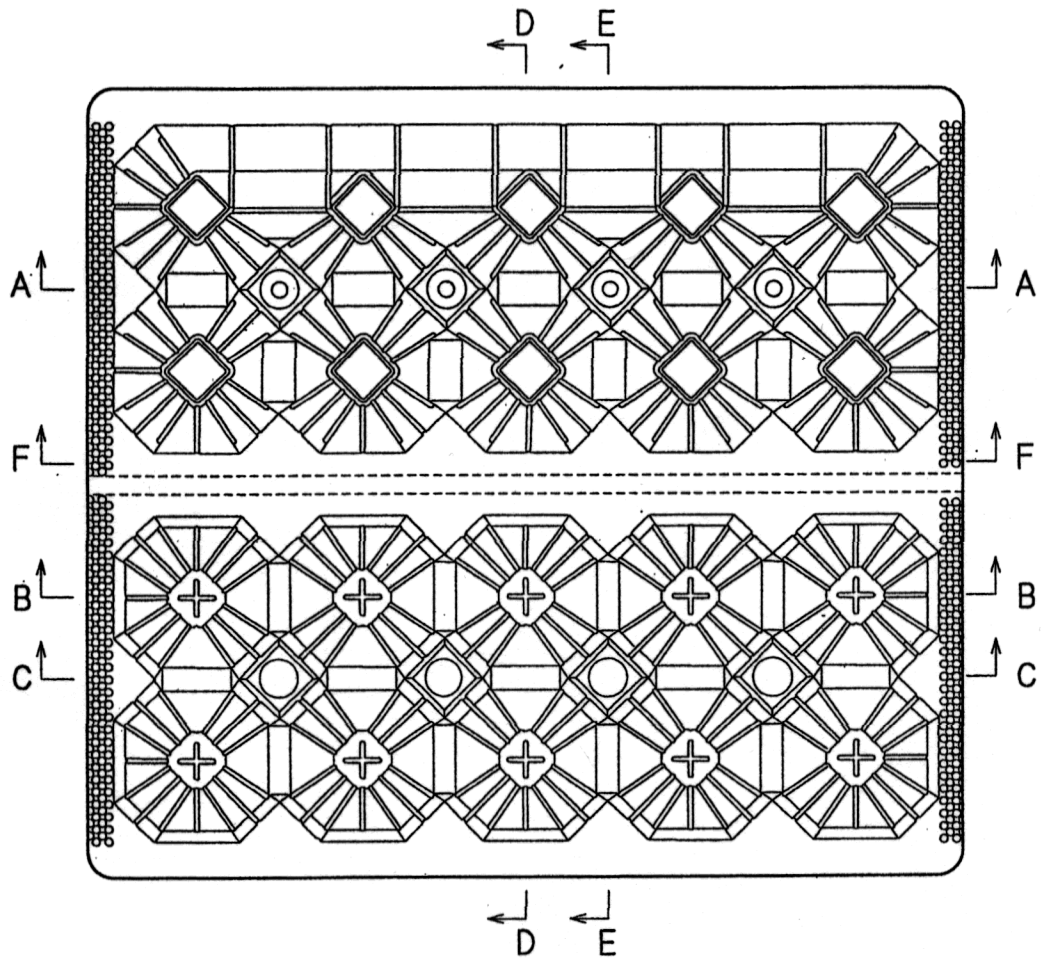


(別紙) 口号物件目録

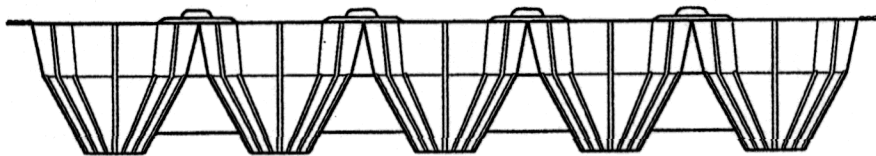
口号図面に記載の鶏卵包装用容器

口号図面

平面図

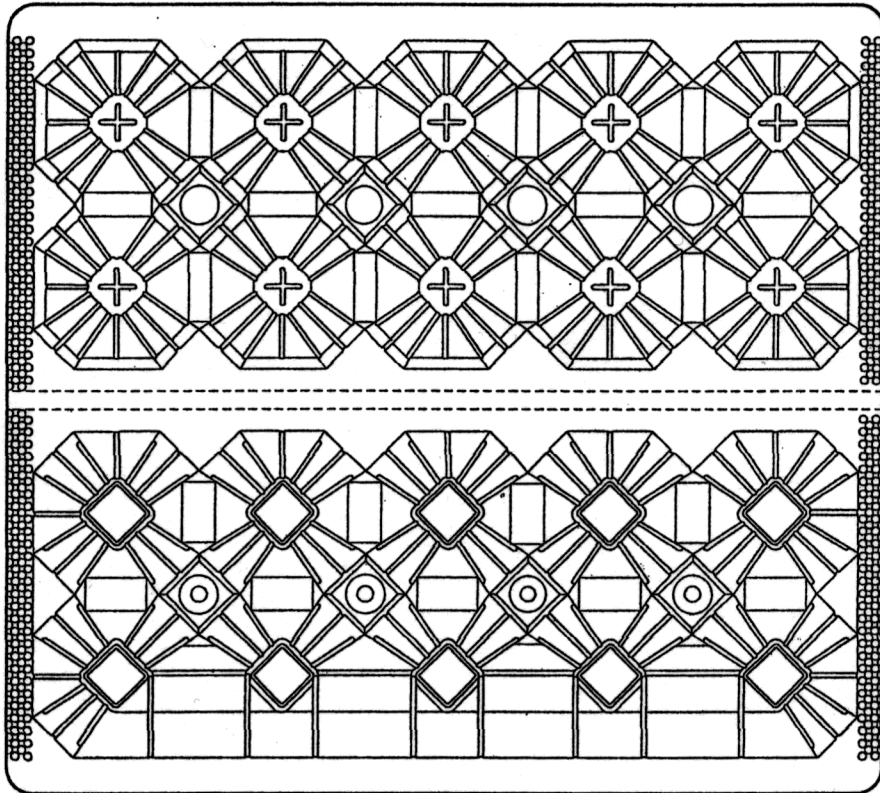


正面図

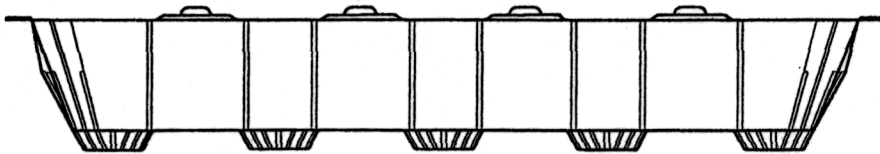


# 口号图面

底面图

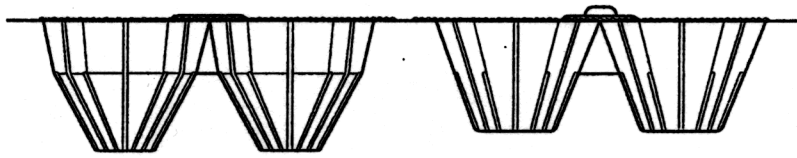


背面图

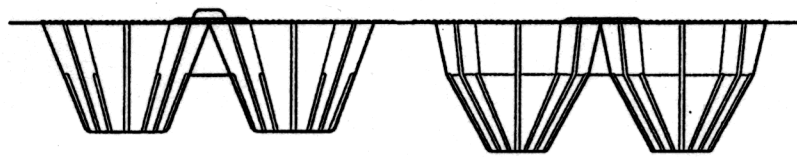


# □号图面

右側面図



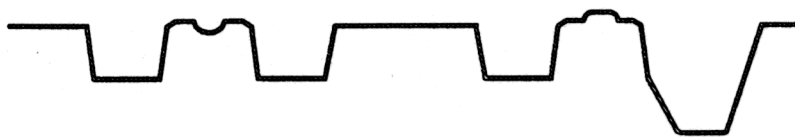
左側面図



D-D線端面図



E-E線端面図



# □号凶面

A-A線端面凶



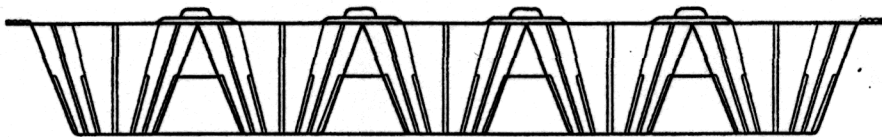
B-B線端面凶



C-C線端面凶

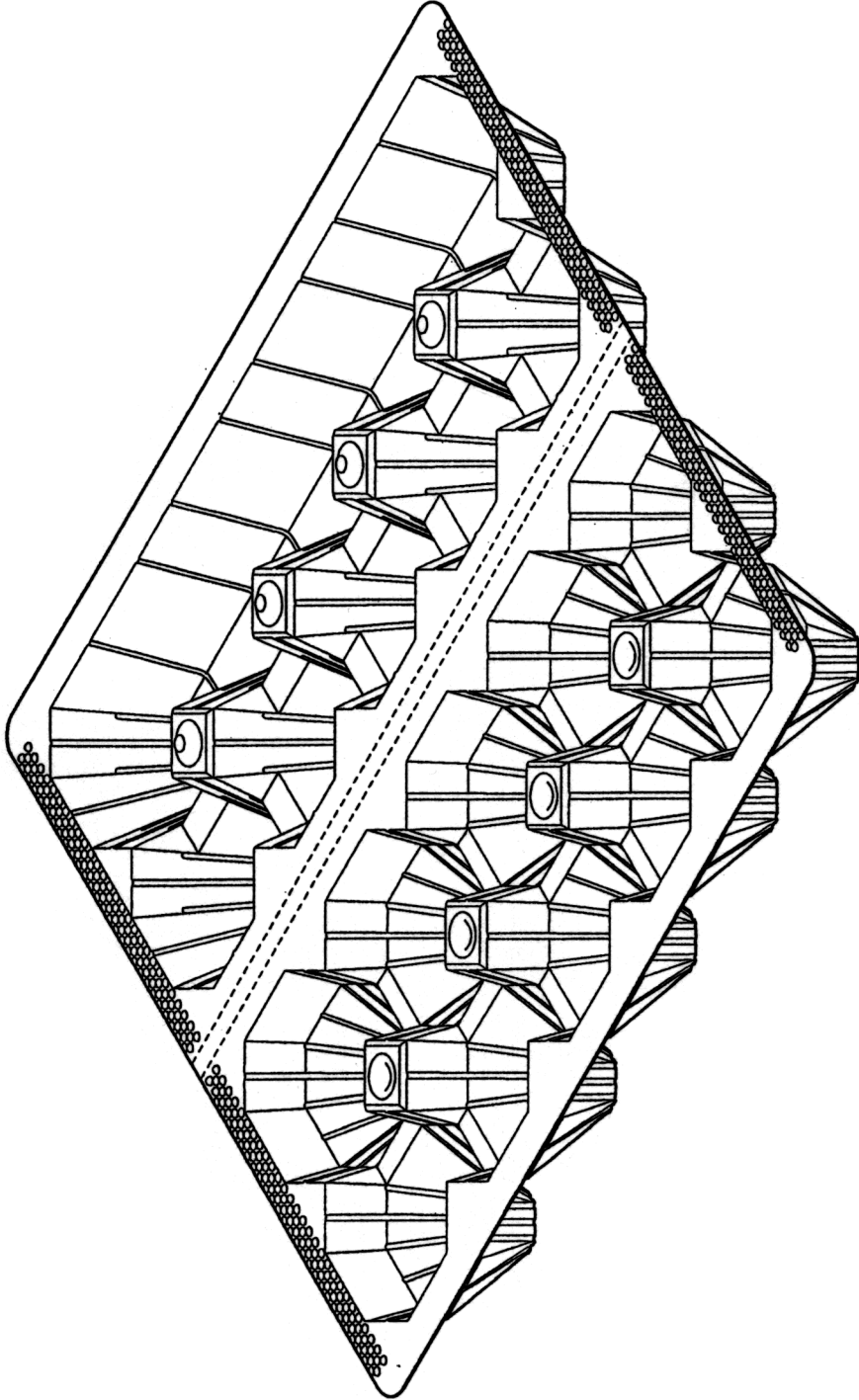


F-F線断面凶



# 口号凶面

参考视图



(別紙①) 本件登録意匠の構成(原告・被告主張)

1 全体構造(原告・被告が主張)

- (1) 平面視形状を長方形とした鶏卵の下半分を収容保護する容体1と、
- (2) 該容体1と平面視形状を略同形同大とした長方形の蓋体2と、
- (3) これら両体1、2を長手方向の一側部で折り曲げ可能に連結したヒンジ部3とを備え
- (4) 全体が薄い合成樹脂シート素材によって一体的に成形されている鶏卵包装用の容器である。

2 容体1(11)~(13)は被告のみが主張。それ以外は原告・被告が主張)

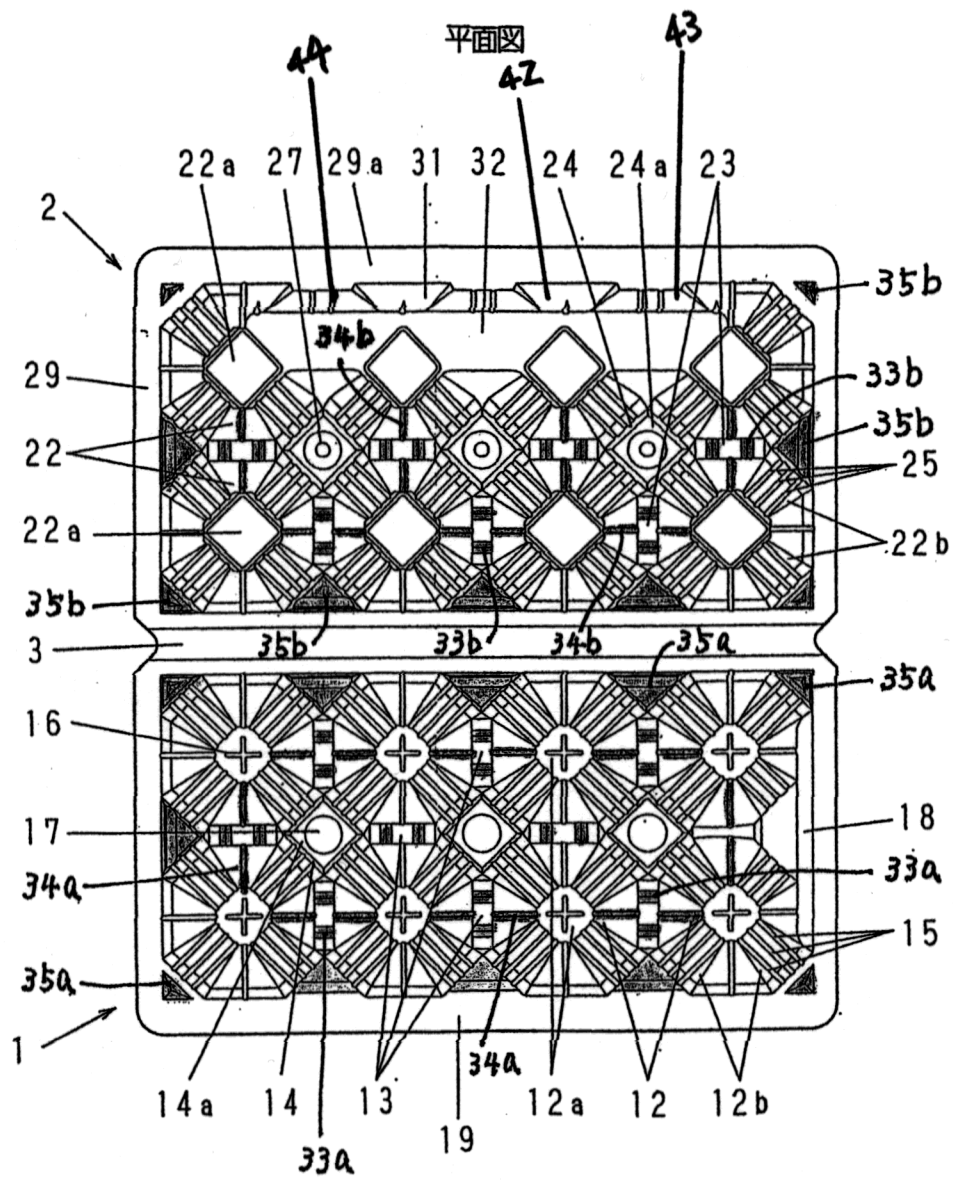
- (1) 四周に形成された周縁部19を備えている。
- (2) この周縁部19内において、2列4個宛、計8個の略八角錐形状の鶏卵収容凹部12を備えている。
- (3) これらの各鶏卵収容凹部12が、それぞれ頂角を四周の周縁部19方向に向けた略正形状の底面12aを備えている。
- (4) これらの隣り合う各鶏卵収容凹部12、12間において、容器の長手方向と幅方向とに沿うように配列された、長方形の隔壁13を備えている。
- (5) これら4つの鶏卵収容凹部12で囲まれた中間位置において、四角錐状の柱状部14を備えている。
- (6) これらの各柱状部14は、頂角を四周の周縁部19方向に向けた略正形状の頂面14aを備えている。
- (7) 各鶏卵収容凹部12の対角方向の各凹入壁12bが、それぞれ3本宛のリブ15を備えている。
- (8) 各鶏卵収容凹部12の各底面12aが、それぞれ十字形のリブ16を備えている。
- (9) 各四角錐状の柱状部14の各頂面14aが、それぞれ円形窪み17を備えている。
- (10) 平面図において右端に平坦な傾斜面18を備えている。
- (11) 隔壁13は、蓋体2の隔壁23と同じ帯幅を備えており、しかもその上面には各々2本宛の平行な山形リブ33aが突設されている。
- (12) 隔壁13における中央部からは、各々鶏卵収容凹部12の底面12aに向かって、2本宛の直線リブ34aが配列設置されている。
- (13) 周縁部19が、鶏卵収容凹部12との境界部をなす四辺には、ほぼ直角二等辺三角形の凹凸35aが点在分布している。

**3 蓋体 2 (10)~(12)は被告のみが主張。それ以外は原告・被告が主張)**

- (1) 四周に形成された周縁部29を備えている。
- (2) この周縁部29内において、2列4個宛、計8個の略正形状の底面22aを備えた、略八角錐又は変形八角錐形状の鶏卵保護凹部22を備えている。
- (3) これらの各底面22aが、各頂角を四周の周縁部29方向に向けた形状とされている。
- (4) これらの隣り合う各鶏卵保護凹部22、22間において、容器の長手方向と幅方向とに沿うように配列された、7個の長形状の隔壁23を備えている。
- (5) これら4つの鶏卵保護凹部22で囲まれた中間位置において、四角錐状の柱状部24を備えている。
- (6) これらの各柱状部24は、頂角を四周の周縁部29方向に向けた略正形状の頂面24aを備えている。
- (7) 各鶏卵保護凹部22の対角方向の各凹入壁22bが、それぞれ3本宛のリブ25を備えている。
- (8) 各鶏卵保護凹部22の各底面22aが、それぞれ平坦状とされている。
- (9) 各四角錐状柱状部24の各頂面24aが、それぞれ円形凸部27を備えている。
- (10) 隔壁23は、容体1の隔壁13と同じ帯幅を備えており、しかもその上面には各々2本宛の平行な山形リブ33bが突設されている。
- (11) 隔壁23における中央部からは、各々鶏卵保護凹部22の底面22aに向かって、2本宛の直線リブ34bが配列設置されている。
- (12) 周縁部29が、鶏卵保護凹部22との境界部をなす四辺には、ほぼ直角二等辺三角形の凹凸35bが点在分布している。

**4 蓋体 2 のラベル貼付領域 (原告・被告が主張)**

- (1) 四周の周縁部29のうち遊端側 (ヒンジの反対側) 周縁部29aに面する側の傾斜壁31であって、外列の凹部22 (平面図における上側の横一列の凹部)のうち左右両端部の凹部22、22のそれぞれ左右外側半部を除いた部分が、略平坦な面とされている。
- (2) これに連なる底壁32 (平面図において傾斜壁31の下側に沿う) は、前記外列の凹部22の底面22aも取り込む形で一体として形成され、これらも略平坦な面に形成されている。
- (3) このようにして、これらの傾斜壁31と底壁32とに連なって、略平らに形成されたラベル貼付領域が設けられている。





(別紙②) イ号、ロ号意匠の構成(原告・被告主張)

左右に分けていない記載部分は、イ号、ロ号意匠に共通する構成である。左右に分けて記載してある部分は、左側がイ号意匠のみの構成、右側がロ号意匠のみの構成である。

1 全体構造 ((5)は被告のみが主張。それ以外は原告・被告が主張)

- (1) 平面視形状を長方形とした鶏卵の下半分を收容保護する容体1と、
- (2) 該容体1と平面視形状を略同形同大とした長方形の蓋体2と、
- (3) これら両体1、2を長手方向の一側部で折り曲げ可能に連結したヒンジ部3とを備え
- (4) 全体が薄い合成樹脂シート素材によって一体的に成形されている鶏卵包装用の容器である。
- (5) 容体1と蓋体2とのヒンジ部3には、平行な2列のミシン目が付与されており、これにより挟まれた帯幅分だけを案内文字に従って、需要者が指先により直接引き裂き開封できるようになっている。

2 容体1 ((10)~(11)は被告のみが主張。それ以外は原告・被告が主張)

- (1) 四周に形成された周縁部19を備えている。
- (2) この周縁部19内において、2列5個宛、計10個の略八角錐形状の鶏卵收容凹部12を備えている。
- (3) これらの各鶏卵收容凹部12が、それぞれ頂角を四周の周縁部19方向に向けた略正形状の底面12aを備えている。
- (4) これらの隣り合う各鶏卵收容凹部12、12間において、容器の長手方向と幅方向とに沿うように配列された、長方形の隔壁13を備えている。
- (5) これら4つの鶏卵收容凹部12で囲まれた中間位置において、四角錐状の柱状部14を備えている。
- (6) これらの各柱状部14が、頂角を四周の周縁部19方向に向けた略正形状の頂面14aを備えている。
- (7) 各鶏卵收容凹部12の対角方向の各凹入壁12bが、それぞれ3本宛のリブ15を備えている。
- (8) 各鶏卵收容凹部12の各底面12aが、それぞれ十字形のリブ16を備えている。
- (9) 各四角錐状の柱状部14の各頂面14aが、それぞれ円形窪み17を備えている。
- (10) 容体1側の周縁部19における左右両短辺には、多数の粒子群36aが集中的に配列

設置されている。

(1) 隔壁13は、蓋体2側の隔壁23の約2分の1の狭い帯幅を有し、しかもその上面は完全な平坦面のままに維持されている。

### 3 蓋体2 ((11)~(12)は被告のみが主張。それ以外は原告・被告が主張)

(1) 四周に形成された周縁部29を備えている。

(2) この周縁部29内において、2列5個宛、計10個の略正方形の底面22aを備えた、略八角錐又は変形八角錐形状の鶏卵保護凹部22を備えている。

(3) これらの各底面22aが、各頂角を四周の周縁部29方向に向けた形状とされている。

(4) これらの隣り合う各鶏卵保護凹部22、22間において、容器の長手方向と幅方向とに沿うように配列された、9個の長形状の隔壁23を備えている。

(5) これら4つの鶏卵保護凹部22で囲まれた中間位置において、四角錐状の柱状部24を備えている。

(6) これらの各柱状部24は、頂角を四周の周縁部29方向に向けた略正方形の頂面24aを備えている。

(7) 各鶏卵保護凹部22の対角方向の各凹入壁22bが、それぞれ3本宛のリブ25を備えている。

(8) 各鶏卵保護凹部22の各底面22aが、それぞれ平坦状とされている。

(9) 各四角錐状柱状部24の各頂面24aが、それぞれ円形凸部27を備えている。

(10)イ 平面図における右端に平坦な傾斜面28を備えている。

(1) 蓋体2側の周縁部29における左右両短辺には、多数の粒子群36bが集中的に配列設置されている。

(2) 隔壁23は、容体1側の隔壁13の約2倍の帯幅を有しており、しかもその上面は完全な平坦面のままに維持されている。

### 4 蓋体2のラベル貼付領域 ((4)~(7)は被告のみが主張。それ以外は原告・被告が主張)

(1)イ 四周の周縁部29のうちヒンジ部3側の周縁部29bに面する側の傾斜壁31であって、ヒンジ側列の凹部22(平面図における下側の横一列の凹部)のうち左右両端部

(1)ロ 四周の周縁部29のうち遊端側(ヒンジの反対側)周縁部29aに面する側の傾斜壁31であって、外列の凹部22(平面図における上側の横一列の凹部)のうち左右両

の凹部22、22のそれぞれ左右外側半部を除いた部分は、略平坦な面とされる。

(2)イ これに連なるヒンジ側の底壁32（平面図において傾斜壁31の上側に沿う）は、前記ヒンジ側列の凹部22の底面22aをも取り込む形で一体として形成され、これらも略平坦な面に形成されている。

(3) このようにして、これらの傾斜壁31と底壁32とに連なって、略平らに形成されたラベル貼付領域が設けられている。

(4) 10個入り鶏卵包装用容器として、その蓋体2における鶏卵保護凹部22の5個分全体に及ぶ大きな占有面積のラベル貼付領域を備えている。

(5)イ 傾斜壁31は右側の傾斜面28のみならず、左側の傾斜面28bとも連続するほぼ平坦な面を形作っている。

(6)イ ヒンジ部3に面する傾斜壁31には菱形の底面22aに向かう直線状の細いリブ38が配列設置されているほか、その細いリブ38同志の相互間にはやはり直線状の太いリブ39が、特に傾斜壁から底壁に至るまで長く配列設置されており、その長く太いリブ39と短く細いリブ38とは均等な間隔を保つ平行状態にある。

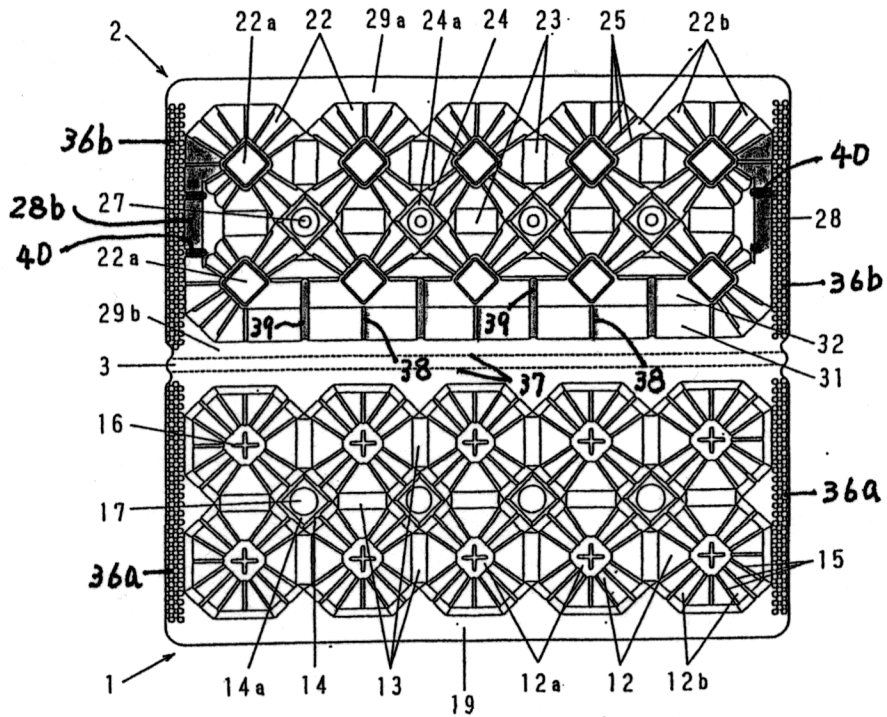
(7)イ 右側の傾斜面28と左側の傾斜面28bにも、直線状の太いリブ40が2本ずつ平行に配列設置されている（ただし、その太いリブ40の1本は右側の傾斜面28において欠落しているが、これは成形金型の加工洩れに起因する。）。

端部の凹部22、22のそれぞれ左右外側半部を除いた部分は、略平坦な面とされる。

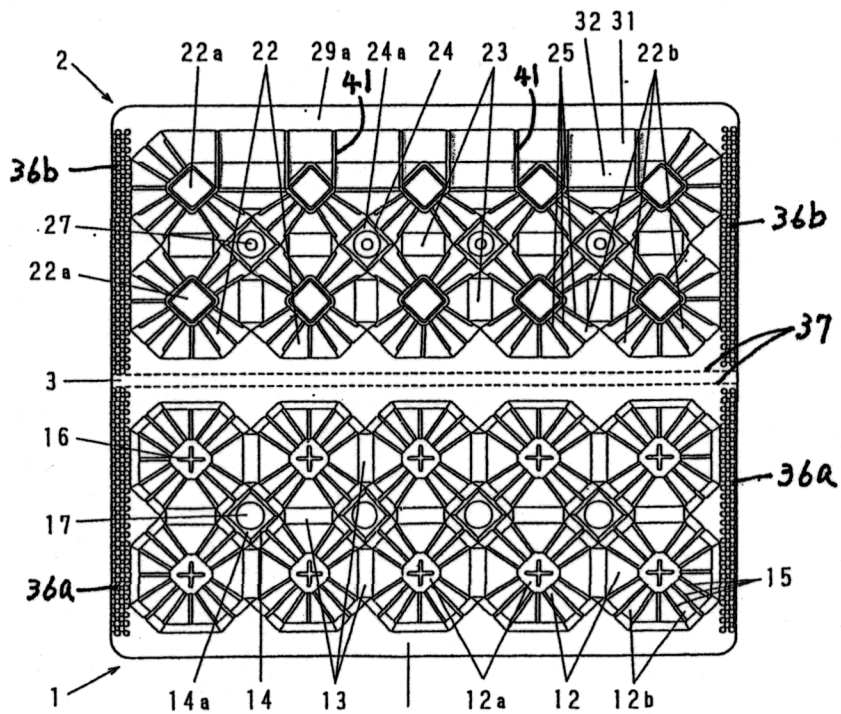
(2)ロ これに連なる外側の底壁32（平面図において傾斜壁31の下側に沿う）は、前記外列の凹部22の底面22aをも取り込む形で一体として形成され、これらも略平坦な面に形成されている。

(5)ロ 傾斜壁31と底壁32には菱形底面の角隅部に向かう長い直線リブ41が平行に配列設置されており、そのリブ41の隣り合う相互間隔には広狭変化も与えられている。

イ号図面の参考説明図 (平面図)

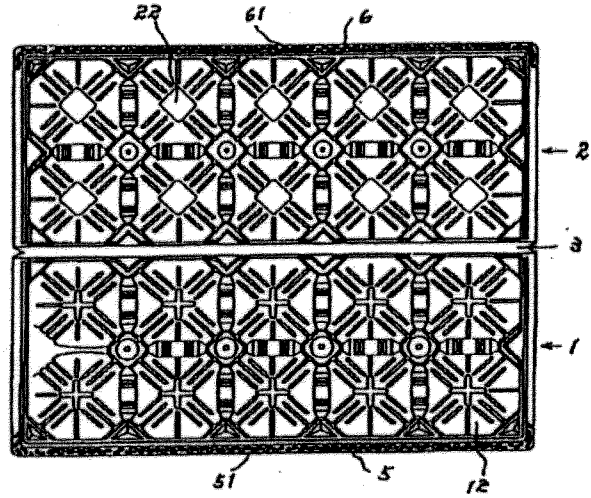


ロ号図面の参考説明図 (平面図)

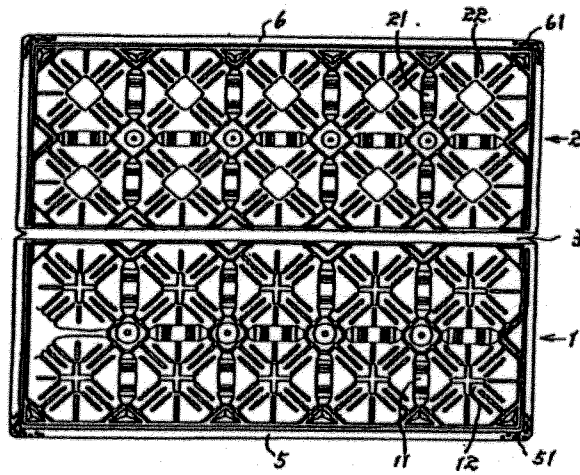


(別紙) 鶏卵包装用容器の他意匠

乙1 (特開平9-272578)

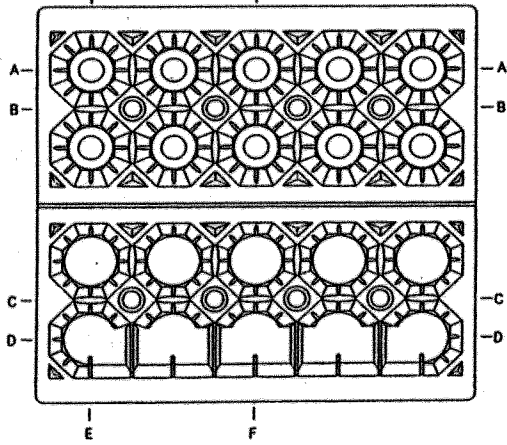


乙2 (特開平9-272579)



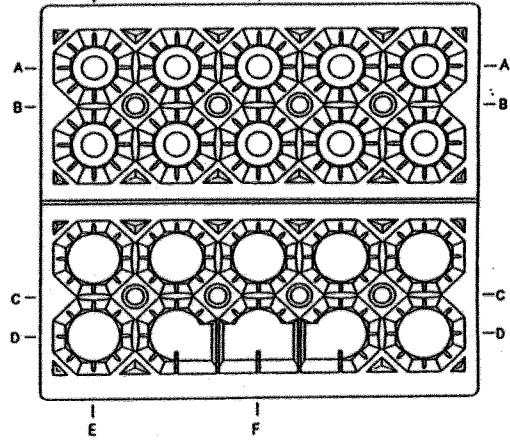
(意匠第949702号)

乙3



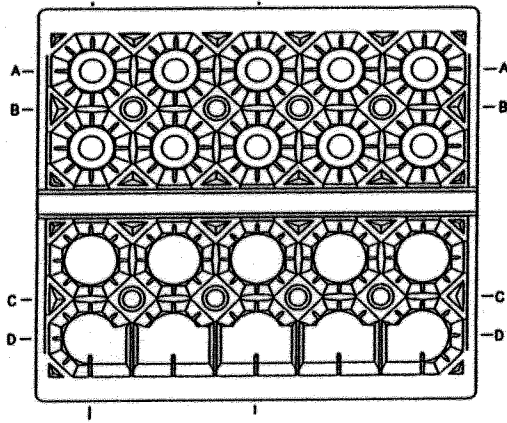
(意匠第949702号の類似1)

乙4

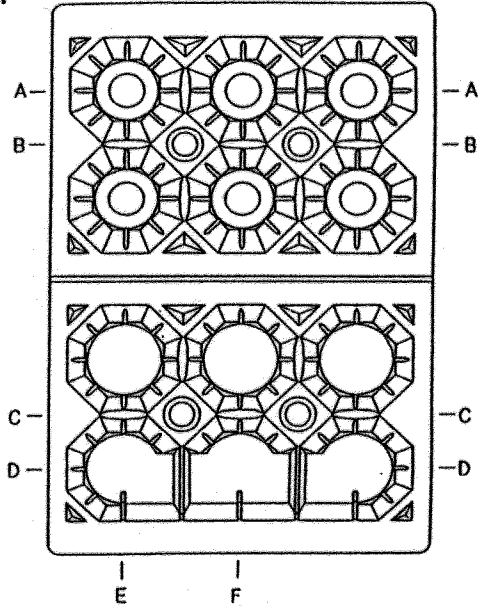


(意匠第949702号の類似2)

乙5

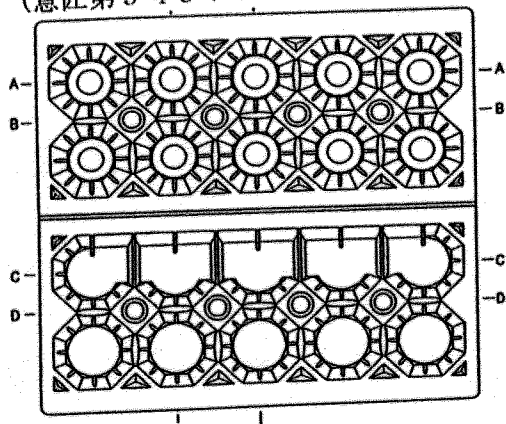


乙7 (意匠第966775号)

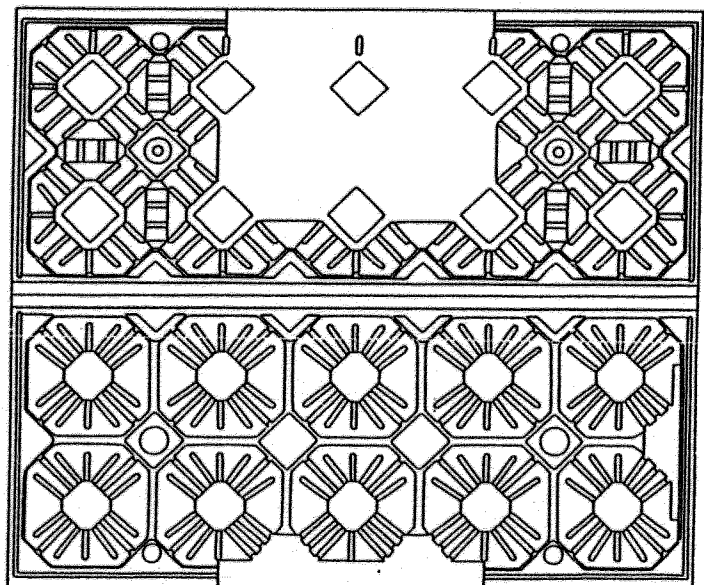


(意匠第949702号の類似3)

乙6

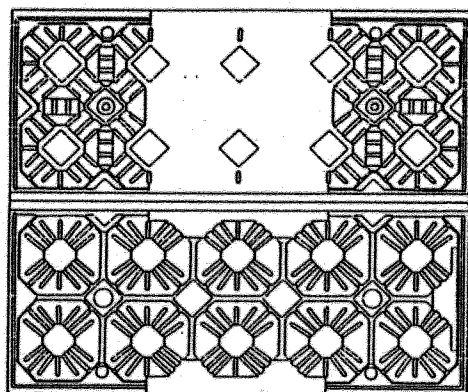


乙8 (意匠第845416号)



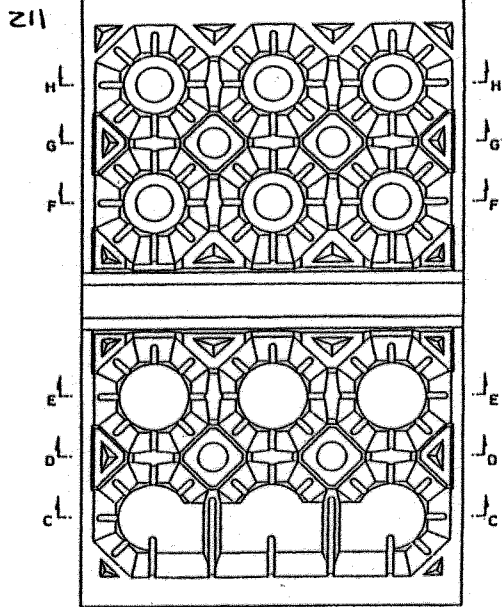
(意匠第845416号の類似1)

乙9

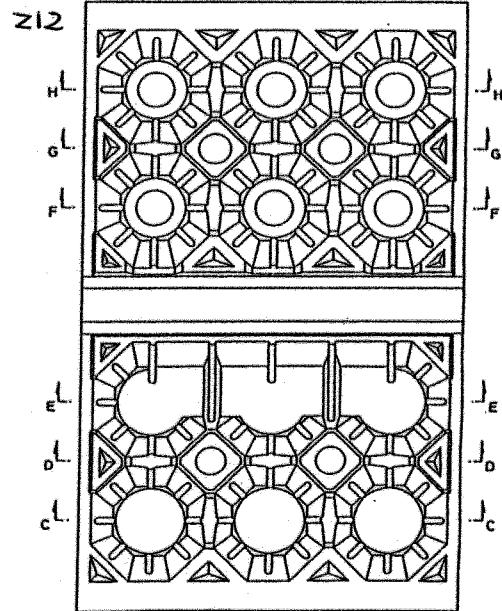




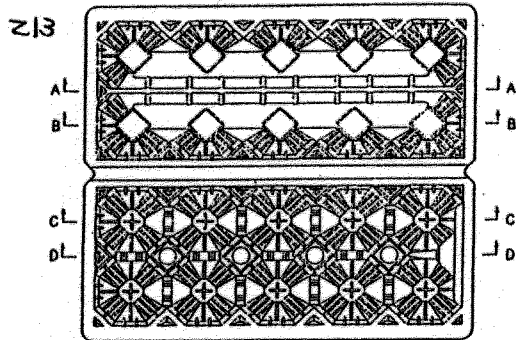
(意匠第1005799号)



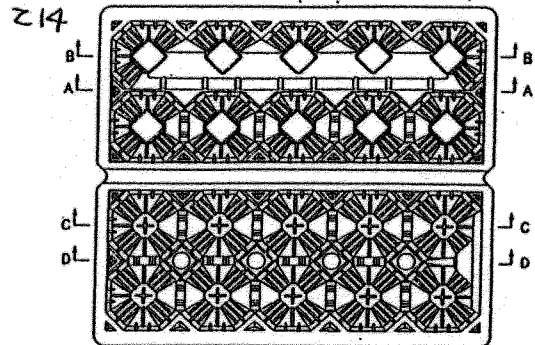
(意匠第1005799号の類似1)



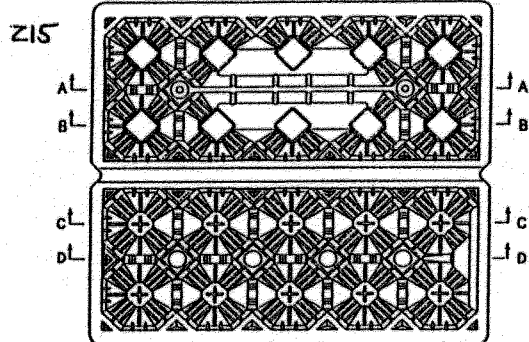
(意匠第1047582号)



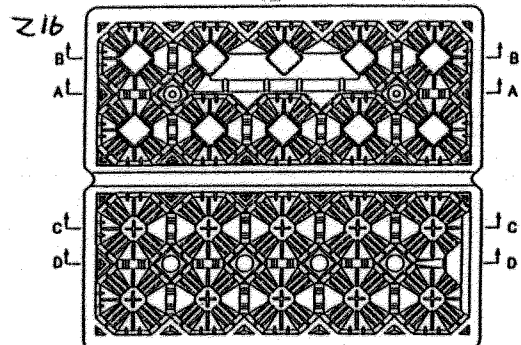
(意匠第1047582号の類似1)



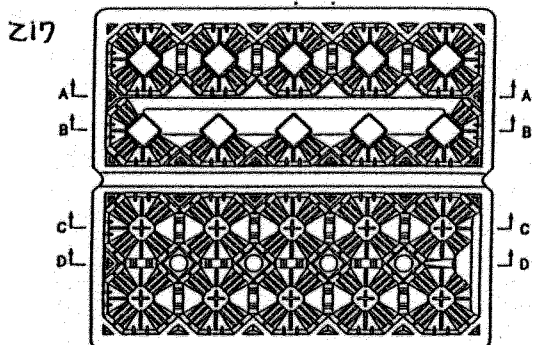
(意匠第1047582号の類似2)



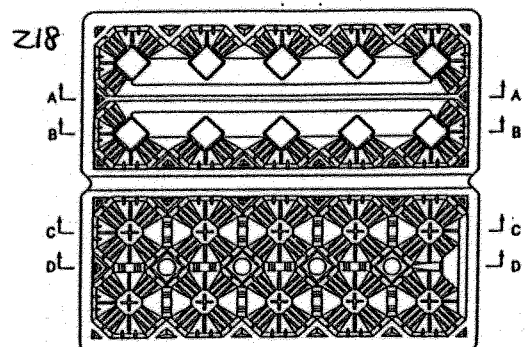
(意匠第1047582号の類似3)



(意匠第1047582号の類似4)



(意匠第1047582号の類似5)

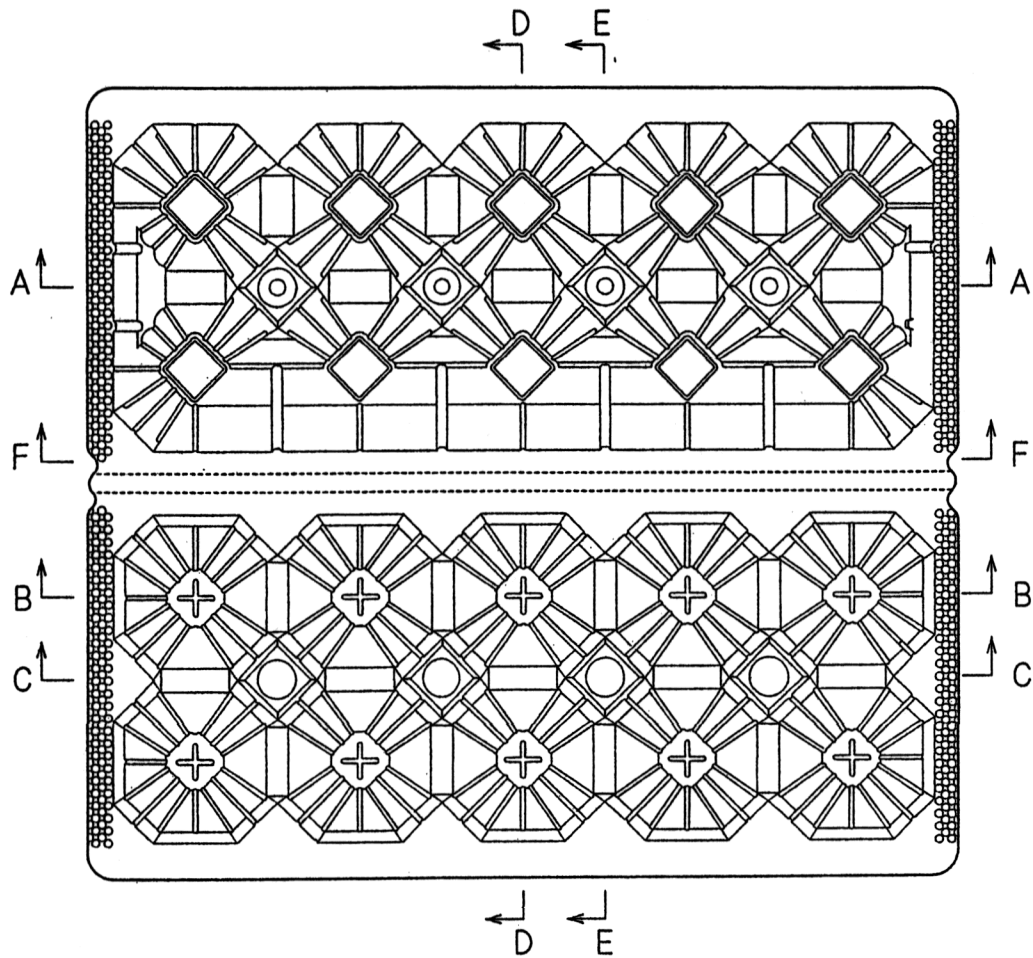


(別紙) イ号物件目録

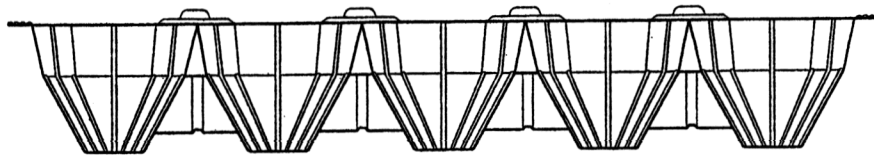
イ号図面に記載の鶏卵包装用容器

イ号図面

平面図



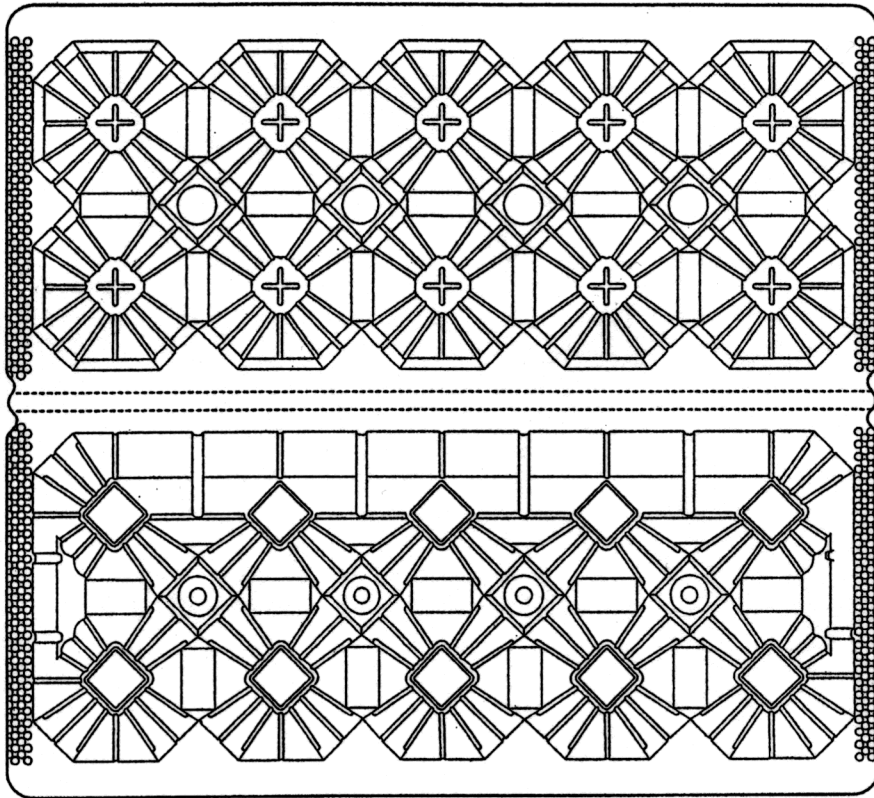
正面図



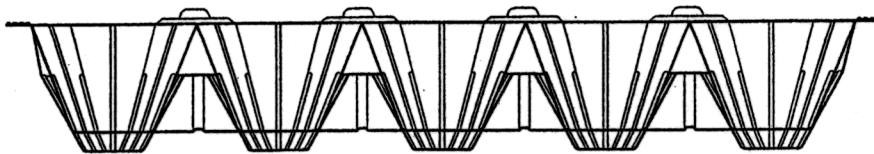


# イ号凶面

底面図

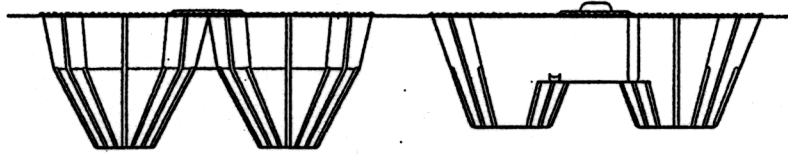


背面図

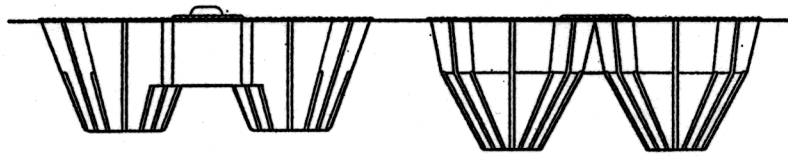


# イ号図面

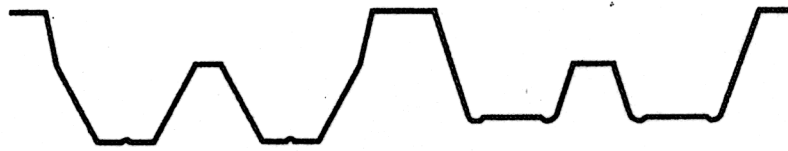
右側面図



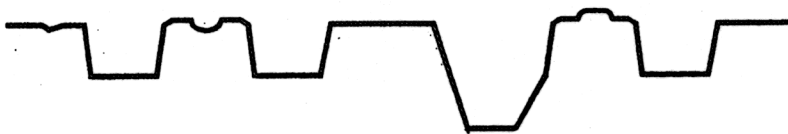
左側面図



D-D線端面図



E-E線端面図

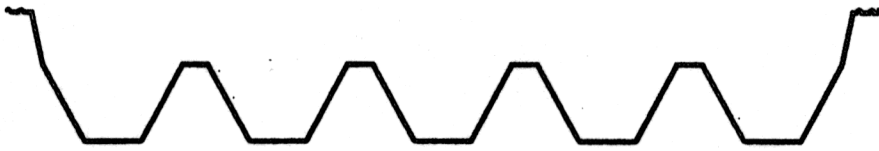


# イ号図面

A-A線端面図



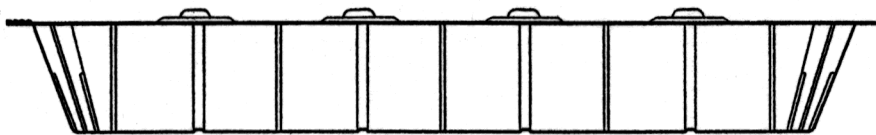
B-B線端面図



C-C線端面図



F-F線断面図



# イ号図面

参考図

